

バイオセン シャットダウン時と使用再開時の注意点

対象製品 バイオセン Cライン、Sライン、Sラインプラス

長期間使用予定が無く電源をシャットダウンする場合や、遠隔地への移動その他でバッファ送液が行えない場合等には、以下の準備をされることをお奨めいたします。

なお、この操作を行ってもセンサーの有効期限が延びるものではありません。

またセンサーの取り外し/再使用は有効期間中に1回としてください。

シャットダウン

1 機器内のバッファ液排出

- ① 設定メニューの **Maintainance** から **Emptying System** を実行します。
- ② バッファボトル内の液は廃棄または他の容器に移して(未使用の液と混ぜないように)保存、廃液は廃棄し、空容器を機器に戻します。

2 センサー

- ① 全てのセンサーを取り出します。
- ② センサー購入時の包装材(銀色)が残っている場合はそれに入れ、包装材ごとラップで密封します。
包装材が無い場合にはそのままラップで密封します、このときセンサーの四方に大きく余裕(1 cm以上)を設けてください。
- ③ 破損等がないようプラスチック等の容器に入れ、冷蔵庫(冷凍不可)で保存してください。

3 ポンプチューブ

チューブのローラーに掛かっている部分を外します。

使用再開

1 ポンプチューブをローラーに掛けます。(右図参照)

2 バッファボトルにバッファ液を注ぎます。

3 センサーを元の状態に取り付けます。

注) 直接ラップで包んだ場合、センサーの特に測定部分周囲の丸い樹脂部分にラップが残らないようご注意ください。
余裕部分をハサミで切るなどの方法も有効です。

4 電源に接続します。

センサーの安定まで1時間以上のコンディショニングの時間をみてください。

その後標準液や3ポイントチェック液で状態確認をされることをお奨めします。

